



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月26日

上場取引所 名

上場会社名 名工建設株式会社

コード番号 1869 URL <http://www.meikokensetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 豊範

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 佐藤 武男

TEL 052-589-1504

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日

未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	56,104	△4.0	1,330	△1.3	1,516	△0.9	976	4.9
26年3月期第3四半期	58,433	17.5	1,348	800.1	1,529	381.9	931	608.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,851百万円 (64.3%) 26年3月期第3四半期 2,343百万円 (513.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	38.69	—
26年3月期第3四半期	36.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	79,133	30,643	38.5	1,208.21
26年3月期	64,327	26,928	41.6	1,060.80

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 30,501百万円 26年3月期 26,783百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
27年3月期	—	5.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△3.5	2,700	△5.4	2,800	△9.5	1,550	△16.6	61.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	27,060,000 株	26年3月期	27,060,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,814,486 株	26年3月期	1,811,938 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	25,246,450 株	26年3月期3Q	25,251,976 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業務予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び計画に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等によって予想値と異なる場合があります。

## 【参考】個別業績の概要

(1) 平成27年3月期第3四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

## a. 個別経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	54,998	△4.2	1,389	△0.2	1,584	0.3	1,010	5.4
26年3月期第3四半期	57,377	18.5	1,392	646.2	1,578	341.8	959	492.7

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
27年3月期第3四半期	40.02
26年3月期第3四半期	37.98

## b. 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	78,611	30,378	38.6
26年3月期	63,710	26,724	41.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 30,378百万円 26年3月期 26,724百万円

(注) 上記個別業績は、四半期財務諸表規則に基づいて作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,400	2.9	2,640	△3.5	2,740	△8.2	1,500	△16.3	59.41

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

個別業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## &lt;添付資料&gt;

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表等	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	
(1) (個別) 四半期貸借対照表	9
(2) (個別) 四半期損益計算書	11
(3) 四半期個別受注の概況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な金融・経済政策や足許の円安・株高に支えられ、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな回復基調にあります。輸入物価の上昇、消費増税の影響による個人消費の低迷等により、景気回復の動きは鈍い状況で推移いたしました。

建設業界におきましても、受注環境は活性化してまいりましたが、労務費や建設資材価格の上昇が懸念され、収益環境は厳しい状況が続いております。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は56,104百万円（前年同期比2,329百万円減）となりました。利益におきましては、営業利益が1,330百万円（前年同期比17百万円減）、経常利益は1,516百万円（前年同期比13百万円減）で四半期純利益は976百万円（前年同期比45百万円増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形・完成工事未収入金等で3,608百万円、未成工事支出金で3,226百万円、株価上昇により投資有価証券が4,320百万円増加したことなどにより、総額では14,805百万円増加して79,133百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等が4,512百万円減少しましたが、短期・長期借入金で11,407百万円、未成工事受入金で2,166百万円増加したことなどにより、11,091百万円増加の48,489百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金で842百万円、その他有価証券評価差額金で2,805百万円増加したことなどにより、3,714百万円増加の30,643百万円となりました。この結果、自己資本比率は38.5%、1株当たり純資産は1,208円21銭となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今年度通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の連結業績予想については平成26年5月9日に公表しました通りであります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

税金費用の算定については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数の割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が803百万円、退職給付に係る負債が1,044百万円それぞれ減少し、利益剰余金が156百万円、繰延税金負債が85百万円それぞれ増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,050	5,277
受取手形・完成工事未収入金等	32,529	36,137
未成工事支出金	855	4,082
その他のたな卸資産	355	423
繰延税金資産	787	825
その他	2,601	4,933
貸倒引当金	△239	△239
流動資産合計	40,939	51,439
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,010	3,896
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	655	635
土地	4,119	4,166
リース資産(純額)	1	0
建設仮勘定	620	1,440
有形固定資産合計	9,408	10,140
無形固定資産		
ソフトウェア	399	351
その他	58	30
無形固定資産合計	458	381
投資その他の資産		
投資有価証券	12,444	16,765
その他	1,383	545
貸倒引当金	△307	△139
投資その他の資産合計	13,521	17,172
固定資産合計	23,388	27,693
資産合計	64,327	79,133

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,881	18,368
短期借入金	1,922	14,630
未払法人税等	905	12
未成工事受入金	922	3,088
完成工事補償引当金	44	43
工事損失引当金	129	81
賞与引当金	1,402	427
役員賞与引当金	31	14
その他	2,050	5,082
流動負債合計	30,291	41,749
固定負債		
長期借入金	3,300	2,000
繰延税金負債	1,893	3,502
退職給付に係る負債	1,788	1,112
その他	126	124
固定負債合計	7,107	6,740
負債合計	37,398	48,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,594	1,594
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	21,113	21,956
自己株式	△945	△947
株主資本合計	23,585	24,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,808	6,613
退職給付に係る調整累計額	△611	△538
その他の包括利益累計額合計	3,197	6,075
少数株主持分	145	141
純資産合計	26,928	30,643
負債純資産合計	64,327	79,133



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	58,433	56,104
売上原価	53,562	51,498
売上総利益	4,871	4,606
販売費及び一般管理費	3,522	3,275
営業利益	1,348	1,330
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	158	170
受取地代家賃	48	47
その他	55	28
営業外収益合計	263	246
営業外費用		
支払利息	60	57
その他	21	3
営業外費用合計	81	60
経常利益	1,529	1,516
特別利益		
固定資産売却益	286	2
投資有価証券売却益	13	29
特別利益合計	299	32
特別損失		
固定資産売却損	207	1
固定資産除却損	21	3
投資有価証券評価損	29	-
その他	1	-
特別損失合計	259	4
税金等調整前四半期純利益	1,570	1,543
法人税等	639	571
少数株主損益調整前四半期純利益	930	972
少数株主損失(△)	△0	△4
四半期純利益	931	976

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	930	972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,413	2,806
退職給付に係る調整額	-	72
その他の包括利益合計	1,413	2,879
四半期包括利益	2,343	3,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,343	3,854
少数株主に係る四半期包括利益	0	△3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 個別四半期貸借対照表

(単位 百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	3,471	4,943
受取手形	28	529
完成工事未収入金	31,420	35,124
販売用不動産	211	204
未成工事支出金	756	3,826
材料貯蔵品	50	52
短期貸付金	700	595
前払費用	53	26
繰延税金資産	751	751
未収入金	1,641	3,642
立替金	743	1,051
その他	61	98
貸倒引当金	△227	△237
流動資産合計	39,661	50,607
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	3,743	3,646
構築物(純額)	143	128
機械及び装置(純額)	369	340
車両運搬具(純額)	13	12
工具器具・備品(純額)	267	276
土地	3,894	3,941
リース資産(純額)	1	0
建設仮勘定	620	1,440
有形固定資産合計	9,054	9,787
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	397	348
その他	20	20
無形固定資産合計	417	368
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	12,294	16,573
関係会社株式	572	572
関係会社長期貸付金	89	48
長期前払費用	1,306	364
その他	620	427
貸倒引当金	△305	△139
投資その他の資産合計	14,576	17,847
固定資産合計	24,048	28,003
資産合計	63,710	78,611

(単位 百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	4,630	3,220
工事未払金	17,847	14,925
短期借入金	2,222	15,230
未払金	477	336
未払費用	186	288
未払法人税等	885	8
未成工事受入金	915	2,972
預り金	396	861
完成工事補償引当金	44	43
工事損失引当金	129	81
賞与引当金	1,312	396
役員賞与引当金	31	14
その他	945	3,471
流動負債合計	30,026	41,851
固定負債		
長期借入金	3,300	2,000
繰延税金負債	2,208	3,765
退職給付引当金	1,394	530
その他	56	85
固定負債合計	6,959	6,381
負債合計	36,985	48,233
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,594	1,594
資本剰余金		
資本準備金	1,746	1,746
その他資本剰余金	13	13
資本剰余金合計	1,760	1,760
利益剰余金		
利益準備金	398	398
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	302	302
固定資産圧縮特別勘定積立金	168	168
別途積立金	17,835	19,035
繰越利益剰余金	1,837	1,513
利益剰余金合計	20,542	21,418
自己株式	△945	△947
株主資本合計	22,951	23,825
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,773	6,552
評価・換算差額等合計	3,773	6,552
純資産合計	26,724	30,378
負債純資産合計	63,710	78,611

## (2) 個別四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位 百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	57,377	54,998
売上原価	52,710	50,580
売上総利益	4,667	4,418
販売費及び一般管理費	3,274	3,028
営業利益	1,392	1,389
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	158	170
受取地代家賃	57	56
その他	48	26
営業外収益合計	269	256
営業外費用		
支払利息	63	59
その他	19	2
営業外費用合計	83	62
経常利益	1,578	1,584
特別利益		
固定資産売却益	286	2
投資有価証券売却益	13	29
特別利益合計	299	32
特別損失		
固定資産売却損	207	1
固定資産除却損	20	3
投資有価証券評価損	29	-
その他	1	-
特別損失合計	258	4
税引前四半期純利益	1,619	1,611
法人税等	660	601
四半期純利益	959	1,010

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 「参考」

## 四半期個別受注の概況

## (1) 個別受注実績

	受注高	
平成27年3月期第3四半期	43,784 百万円	△38.3 %
平成26年3月期第3四半期	70,914 百万円	47.3 %

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

## (参考) 受注実績内訳

(単位 百万円)

区 分	平成26年3月期		平成27年3月期		比較増減	増減率
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比		
		%		%		%
土木	49,123	69.3	20,852	47.6	△28,270	△57.6
建築	21,791	30.7	22,932	52.4	1,141	5.2
計	70,914	100.0	43,784	100.0	△27,129	△38.3
官公庁	16,045	22.6	19,171	43.8	3,125	19.5
民間	54,869	77.4	24,613	56.2	△30,255	△55.1
計	70,914	100.0	43,784	100.0	△27,129	△38.3

## (2) 個別受注予想

	通 期	
平成27年3月期予想	65,000 百万円	△40.9 %
平成26年3月期実績	110,063 百万円	37.7 %

## 【個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等】

当第3四半期累計期間の受注実績については、前年同期に比べ部門別にて土木部門減、建築部門増、発注者別にて官公庁増、民間減となり、総額で38.3%減の43,784百万円となりました。

通期の受注予想については、平成26年5月9日に発表したものと変更ありません。

※ 上記予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の受注は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。